

報道関係者各位

IP サイマルラジオ協議会

「IP サイマルラジオ」実用化試験配信状況について

IP サイマルラジオ協議会は、パソコンがそのままラジオ受信機となる「IP (Internet Protocol) サイマルラジオ」の実用化試験配信を3月15日より開始いたしました。開始後、3月21日までの1週間で、総ストリーム数523万、WEB ページの総PVは約4,710万PVと予想をはるかに超える結果となりました。サービス開始当初はアクセスが集中し、WEB ページにつながりにくい状況になり、聴取者の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げます。急遽、システムを強化して、聴取環境を改善させていただきました。今後はより安定したサービスをご提供出来るよう努力させていただきます。

サービスに関しては、放送エリアにも関わらず、聴取環境が良くない聴取者からは、雑音の無い高音質のラジオ番組を聴けることに対して、高い評価をいただいております。一方、聴取習慣のない聴取者からも「聴いてみたらおもしろい」「新しい楽しみが増えました」といった声が届いております。さらに、過去に熱心なラジオファンだった方が、「久しぶりにラジオに戻ってきた」という声も数多く寄せられております。

時間帯別の聴取状況によると、夕方から深夜にかけて聴取者が増加するという、通常のラジオ放送の聴取パターンとは異なる傾向が見られます。パソコンがラジオ受信機となったことで、新たな聴取シーンを生みだし、より広い聴取者を獲得していると思われまます。

また、スマートフォン対応、オンエア楽曲の表示などのサービス拡大へのご要望、改善に関するご意見なども数多くいただいております。こうしたご要望、ご意見にお応え出来るように、WEB ブラウザを起動しなくても簡単に聴取できる「radiko ガジェット」を4月12日にリリースする予定です。また、スマートフォン対応や、ネットの特性を活かした新しい放送連動サービスも検討しております。今後は、こうした新しいサービスを通して、ラジオの楽しみ方をより広げていくことで、ラジオの媒体価値向上を目指します。

■サービス概要

1.内容

地上波ラジオ放送を同時に放送エリアに準じた地域にインターネットストリーミング配信するサイマルキャストサービス（無料、ユーザー登録必要なし）

2.URL

<http://radiko.jp>

3.配信地域及び放送局

<関東地区>

配信地域：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県

放送局：TBS ラジオ、文化放送、ニッポン放送、ラジオ NIKKEI 、InterFM、TOKYO FM、J-WAVE

<関西地区>

配信地域：大阪府、京都府、兵庫県、奈良県

放送局：朝日放送、毎日放送、ラジオ大阪、FM COCOLO、FM802、FM OSAKA

4.試験配信期間（予定）

2010年3月15日（月）～2010年8月31日（火）

■IP サイマルラジオ協議会

<設立> 2009年12月15日

<会長> 宮原秀夫（独立行政法人情報通信研究機構理事長）

<会員> 株式会社 TBS ラジオ&コミュニケーションズ

株式会社文化放送

株式会社ニッポン放送

株式会社日経ラジオ社

エフエムインターウェーブ株式会社

株式会社エフエム東京

株式会社 J-WAVE

朝日放送株式会社

株式会社毎日放送

大阪放送株式会社

関西インターメディア株式会社

株式会社 FM802

株式会社エフエム大阪

株式会社電通（事務局）